

平成25年第10回松阪市教育委員会定例会会議録

日時 平成25年7月23日(火)

午後1時30分 開会

午後2時05分 閉会

場所 教育委員会室

■議案

■報告事項

- 1 長谷川家資料調査指導委員の委嘱について
- 2 平成25年度阪内川スポーツ公園公金収納事務の委託について
- 3 平成25年学校給食センターベルランチ、嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター宮前調理場・森調理場運営委員会委員の委嘱について
- 4 平成25年度松阪市障がい児就学支援委員会委員および専門員の委嘱について
- 5 児童生徒の問題行動等について

委員長 　ただ今から、平成 25 年第 10 回松阪市教育委員会定例会を開会いたします。

最初に前回の会議録の承認を行います。会議録は、事前に委員さんに送付されており確認をいただいておりますので、よろしければ署名をお願いします。

(委員全員の承認による署名)

委員長 　今回は、議案がありませんので、報告事項に入ります。報告事項 1 から 5 を事務局より説明願います。

(事務局より報告)

委員長 　ただいまの事務局の説明に対し、ご質疑はございませんか。

教育長 　質問ではありませんがよろしいですか。ベルランチの関係で、各給食センターの名簿がありますので、どこの学校、幼稚園の分を作っているのかというあたりを少し説明をお願いします。

事務局 　まず代表的な形の中でご説明させていただきたいと考えております。給食管理課がありますベルランチですが、平成 21 年 9 月より稼動しており、旧市内 7 中学校に給食を提供しております。また、各給食センター所長より、各地域の報告をさせていただきます。

事務局 　飯高学校給食センター宮前調理場ですが、宮前小学校と飯高東中学校の給食を作っています。また、飯高学校給食センター森調理場では、香肌小学校と飯高西中学校の給食を作っております。

事務局 　三雲学校給食センターでは米ノ庄小学校、天白小学校、鶺小学校、小野江小学校、三雲中学校の給食を作っております。

事務局 　飯南学校給食センターですが、飯南中学校、柿野小学校、粥見小学校の合計 3 校で約 4 0 0 食の給食を作っております。

事務局 嬉野学校給食センターでは、嬉野中学校、豊地小学校、中川小学校、豊田小学校、中原小学校、豊地幼稚園、中川幼稚園、豊田幼稚園、中原幼稚園の給食を作っております。

事務局 食数も合わせて報告させていただきます。本庁管内の小学校24校ありますが、約8000食作っております。また、ベルランチでは約3300食作っております。嬉野学校給食センターでは約2000食、三雲学校給食センターでは約1500食、飯南学校給食センターでは約4000食、飯高等学校給食センター宮前調理場では約190食、飯高等学校給食センター森調理場では約110食程度作っております。また、各小中学校での給食実施回数ですが、年間183日作っております。行事等によって変更はございますが、基本的には183日という形で学校給食を子ども達に提供しております。

委員長 先程ご報告いただきましたが、一覧表を見させていただく中で、校長先生に出ている小中学校に供給させているということでしょうか。

事務局 基本的にはそのようになりますが、学校給食という形の中で、委員の選出は幼・小・中の各校長・園長、またそれに付随します幼・小・中の保護者代表の方といったように、栄養士も含めまして各学校給食センターにおいて、若干のばらつきはありますが、基本的にはそのような形の中で委員の構成を行っております。

委員 専門委員会委員及び専門委員の委嘱ですが、この方は教育相談員ということになっておりますので、直接子どもさんの相談に当たったり、助言されたり、保護者の相談に当たられたりというお仕事をされる立場になるのでしょうか。

事務局 この6月から採用させていただきましたが、小学校の教員として平成21年まで小学校に勤めており、特別支援学級の担任の経験もございません。また、子ども支援研究センターの適応指導教室の生活指導相談員もされておりました。業務としましては、松阪市障がい児就学支援委員会の事務局をさせていただいておまして、小中学校で特別支援学級に在籍を考へてみえる保護者・子どもに関わりまして、児童生徒の観察を各

学校へ出向いてさせていただくことと、担任の先生に子どもの様子の聴き取りをさせていただきます。担任には保護者の思い、希望を十分に聞き取っていただくようお願いしております。聴き取りの際に、保護者の願いや思いを聴き取りさせていただき、年に4回開催されます就学支援委員会で子どもの就学についての審議をさせていただいております。

委員

問題行動等についてですが、松阪市の中でも体罰・いじめに関するアンケートをされたと思いますが、それを無記名でのアンケートにされる予定はありますか。

事務局

昨年度実施したアンケートでは無記名で、子ども達がいろんな思いを込めて書く場所・時間・保護者の意見を確保していこうということで、昨年度は持ち帰りました。今回も夏休み前に体罰調査をいたしました。これも同様に全て家に持ち帰り、記入後封筒へ入れて学校へ持ってきます。学校長が開封をしていくという形をとらせていただきました。いじめのアンケートですが、文科省からの通知もありまして、夏休み明けに一斉に調査を実施します。ただ、各学校においては、学期前や、ゴールデンウィーク明けなど、子ども達の間関係がやや落ち着きを取り戻す反面トラブルも起きやすい時期にアンケート調査を実施します。その場合、必要に応じて記名方式で実施しています。記名する時間や場所については各校で工夫をさせていただいております。アンケート調査で無記名という場合はもちろんあります。その時の状況で、より良い方法を考え実施しています。この秋に実施しますのは記名方式です。

教育長

子どもがアンケートに答えやすいようにということで無記名にしてはどうかという考えがおありなのかなと思うのですが、文科省のアンケート以外のところで、私が現場にいる間にも何回かやっておりますが、できるだけ子ども達から幅広い回答を得られるように無記名でやっていることが多いです。しかし、誰がいじめられているという個人を特定したいという部分から記名するということがあります。賛否両論ありますが、まずは子ども達の声を引き上げる仕組みを作ることを最優先していくという趣旨で無記名を選んでいる学校が多いように思います。今回のアンケートは記名で行いますが、様式が決まっておりますので、学校独自でしたり、市で別の方法である場合には無記名を十分に検討していかなければならないと考えています。

委員長 夏休み前に実施されたアンケートは無記名でやられたわけですね。

事務局 夏休み前の体罰調査については家に持ち帰り封筒に入れて出すため、記名方式でやっております。秋にははじめに係るアンケートを記名方式で行います。それぞれの学校においては必ずアンケート調査を行っています。中学校においてはそのデータを基に、相談期間を2週間程度実施している学校もあります。また、クラスの状況を見て、無記名であったり、記名であったりとといったところを工夫しております。学校で行うものを全て市が把握しているわけではありませんが、全ての学校において、アンケート調査は必ず実施しております。

委員 アンケートで少し感じたことですが、児童生徒についての悩み等は丁寧に聞き取ったりアンケートされたりしています。子ども達がいきいきと学ぶことはとても大事ですが、指導に当たる先生方もいきいきとできるようなそういった状況を作ることも大事だと思います。どういったところにやりがいを持って指導に当たられるか、あるいはどういったところに指導の困難を感じているのか。また、行政や職員の支援が欲しいなど、先生方がいきいきと指導に当たられるに当って、先生側の意識を知る機会があればいいかなと思います。

事務局 おっしゃる通り先生方は本当に一生懸命がんばっていただいております。私ども教育委員会が学校を支援するという立場でいろんな教育課題を一緒になって解決させていただいております。メンタルヘルスにつきましては、学校長が評価制度を活用し、先生方と学期に1回必ず面談をおこなっています。こういったことをやりたいであるとか、こういったことが課題であるなどそういったディスカッションをしながら、先生方のやりがいや目標を引き出しつつ、評価・支援をしているところです。学校は、教師にとっても通いたい場所であり、そこで自らこういったことをやりたいんだということがあると非常に学校が活気付いてまいります。そういった部分でしっかりと支援していけるように、様々な機会を通して支援を行っています。それに伴って、関係団体と連携をとりながら、教育課題や先生方の思いを吸い上げつつ支援を行っております。丁寧に状況を把握した上で支援をしていく必要があるかと思います。

委員長 他にございませんでしょうか。

(委員から「なし」の声)

委員長 ないようですので、報告事項1から5は承認したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員から「異議なし」の声)

委員長 ご異議なしということでございますので、報告事項1から5は承認いたしました。その他の項ですが、何かございませんか。

事務局 次回の教育委員会定例会は、平成25年8月28日(水)午後1時30分から教育委員会室でお願いします。

委員長 それでは、これで第10回松阪市教育委員会定例会を終わります。